

# 環境教育 「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



忘れかけた  
 の原風景  
 がここにあり  
 ます。  
 雪が降り  
 ず、暖かな日差  
 しに誘われ  
 て、野の花が  
 ほころぶ春。  
 桜やトンゲが  
 里山を彩る  
 色に染めま  
 す。水は澄ら  
 水田は丸み  
 き屋根を映  
 互敷量梅を  
 祈願して  
 お田植祭が  
 行われた。



ゆたかに流れる  
 時間、小鳥のさ  
 えすり、  
 清らかに流れる川  
 山の彩り、これら  
 すべてが、日本のみ  
 らが、世界各地  
 から訪れる  
 人々の心を癒しつ  
 づけてる。  
 撮影感「  
 何回もにめいさ  
 と撮った  
 朝から夕方迄の  
 あせ道に座って、  
 いも、鏡きること  
 い風景である。  
 こんど一日を過ごせ  
 た事は幸である。



「美山かやぶきの里」  
 国の重要伝統的建造物群  
 保存地区(北栗藩)  
 北山型の特徴  
 一、入母屋造  
 二、板壁、建具は校戸  
 三、千木と雪割りを乗せる  
 千木は馬のりとも呼ばれ  
 雪割りは鳥とまりとも呼ばれる  
 四、あびにわ

「むかし、むかし、  
 あるところ、  
 語りたくなるような  
 日本の原風景がここ  
 にあります。」  
 平成27年5月13日(木)  
 日本の原風景



日本のこれからを  
 古典に学ぶ。  
 ちきと死かき晴れる小さな記事と  
 見つけた。  
 二〇一〇年度に全国の公共図書館  
 (三千三百七十四館)が貸し出した本が  
 国民入当たり五、四冊と過去最高  
 になったとある。  
 夜遅くまで開館するのをサビ入が  
 柯上していること、余暇のある高齢者  
 がふえたことなどが原因かと分析され  
 ているが、児童図書は貸し出しも減  
 ており、小学生入当りは二六〇冊と  
 いう数字が出ている。  
 東日本大震災後、早くから求められ  
 が本だ、という事業もある。  
 「古典の日」十一月一日とあった。紫式部  
 日記の二〇〇八年十一月一日に源氏物  
 語に関する記述が初めて登場する  
 ので、この日になったとのことだ。  
 古典といってもその内容は今の私  
 ちと通じるものは多いのである。



こいつでなく、疑問に何きか、日本の  
 これからも考えるべき、基盤を古典に見  
 られる、落ち着いた文化に置くこと  
 ない、答えが採るべきに思いつ。